1. 概要

DS1000シリーズはCCDリニアセンサ(モノクローム)を使用したカメラリンクインターフェイスのラインセンサカメラです。

● 低ノイズ・高感度

● 画素数

DS1220:2048画素/20MHz DS1200:2048画素/25MHz DS1500:5150画素/40MHz DS1700:7450画素/50MHz

● 8ビット/10ビット出力

● RS232C通信によるカメラコントロール

● 機能

同期信号の内部/外部切替え ゲイン・オフセット調整 シェーディング補正

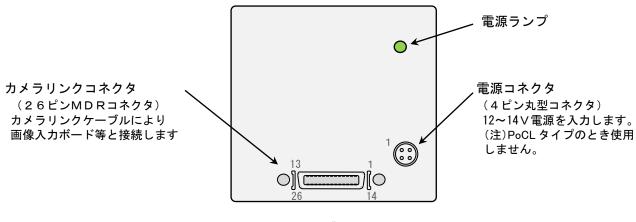
● 全機種パワーオーバカメラリンク PoCL 対応



2. 仕様

	DS1220	DS1200	DS1500	DS1700			
画素数	2 0	4 8	5 1 5 0	7 4 5 0			
画素サイズ	14×1	4μ m	7×7μ m	4.7×4.7μm			
最速スキャンレート	106 μ Sec 9. 17KHz	85 μ Sec 11. 76KHz	133 μ Sec 7. 51KHz	154 μ Sec 6. 49KHz			
データレート	20MHz	2 5 M H z	4 0 M H z	5 0 M H z			
カメラインターフェイス	カメラリンク Base Configuration						
出力データ	8 / 1 0 ビット(選択可)						
使用温度範囲	0~40°C						
供給電圧	12~14V						
消費電力	0.15A (1.8W)	0.17A (2.0W)	0.25A (3.0W)	0.27A (3.3W)			
レンズマウント	ニコンFマウント						
外形寸法/重量	W82×H82×D57mm/500g						

3. 接続図



カメラ背面図

4. コネクタ表

カメラリンクコネクタ (MDR26コネクタ)

ピン番号	信号名	入/出力	ピン番号	信号名	入/出力
1	GND/12V (PoCL)		1 4	GND	
2	X O U T 0 -	出力	1 5	XOUT0+	出力
3	X O U T 1 -	出力	1 6	XOUT1+	出力
4	X O U T 2 -	出力	17	XOUT2+	出力
5	XCLK-	出力	18	XCLK+	出力
6	X O U T 3 -	出力	19	X O U T 3 +	出力
7	SerTC+	入力	2 0	SerTC-	入力
8	SerTFG-	出力	2 1	SerTFG+	出力
9	C C 1 -	外部同期入力	2 2	C C 1 +	外部同期入力
1 0	C C 2 +	外部クロック入力	2 3	C C 2 —	外部クロック入力
1 1	C C 3 —	未使用	2 4	CC3+	未使用
1 2	C C 4 +	未使用	2 5	C C 4 —	未使用
1 3	GND		2 6	GND/12V (PoCL)	

型式 10226-6202PL (3 M製)

ビット配列

10ビット出力

データ bit	D9	D8	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	DO
出力ポート	A 9	A 8	A7	A6	A 5	A4	A 3	A2	A 1	Α0

8ビット出力

データ bit	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	DO
出力ポート	A 7	A6	A 5	A4	A 3	A2	A 1	A0

Line Valid と Data Valid には同じ信号 が出力されます

Camera Link 規格 Base Configuration に準拠

出力データタイミング

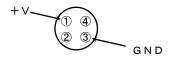


N:画素数

電源コネクタ (4 P丸型コネクタ)

1	+ V
2	
3	GND
4	

型式 HR10A-7R-4P (ヒロセ製)



カメラ背面から見た図

(注) Pocl タイプのとき、本コネクタ は使用しません

5. シリアル通信

カメラリンクコネクタの SerTC、 SerTFG を使用して RS232C プロトコルにより通信を行います。

SerTC : 画像入力ボード ⇒ カメラ (送信) SerTFG : カメラ ⇒ 画像入力ボード (受信)

信号レベルは LVDS (EIA644) です。

シリアル通信ハードウェア仕様

通信速度 : 9600bps データ長 : 8ビット パリティビット: なし ストップビット: 1ビット フロー制御 : なし

6. レジスタ設定(シリアルバスによるコマンド設定)

6.1 内部・外部同期モード設定

● 内部同期モード

カメラの内部でライン同期信号を発生させます(フリーラン)。

● 外部同期モード

画像入力ボード等外部からカメラにライン同期信号を与えて使用します。

● 露光時間設定モード

外部から与える同期信号の周期が変動する場合(エンコーダパルス同期等)に使用します。

6.2 ゲイン・オフセット調整

0~40 dB の範囲を 1024 段階でゲインを変えることができます。

0~63 の範囲でオフセットを変えることができます。

6.3 テストパターン出力選択

システムの動作確認のためのテストパターンを出力することができます。

6.4 出力データ・フォーマット選択

通常データ、シェーディング補正されたデータ、白基準データのいずれかを選択して出力します。 データ出力は8bit または10bitの選択ができます。

6.5 偶数・奇数ゲイン調整およびノイズ除去フィルタ

センサの偶数・奇数画素のゲイン差は出荷時に調整されていますが、使用条件により調整が必要になったと き使用します。

6.6 シェーディング補正

シェーディング補正は照度の不均一性、バックグラウンドの不均一性、センサ画素の感度バラツキなどを取り除く機能です。

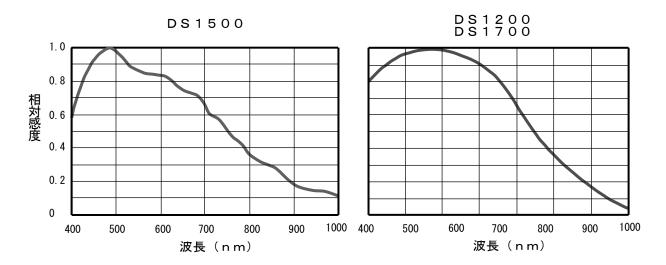
6.7 シリアルバス通信速度の変更

RS232C シリアル通信速度を設定します。

6.8 設定値の保存と読出し

レジスタの値を不揮発性メモリ ROM に保存できます。

7. 分光感度特性



8. 外形寸法図

